

競技注意事項

1 本大会は、2023年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項により実施する。ただし、本競技会は日本陸連公認競技会ではない。なお本協会が作成した「新型コロナウイルスに対する大会参加に関する留意点」を遵守すること。フィジカルディスタンスを確保した上で、3密にならないよう十分注意すること。

2 招集について（招集所は競技場北側スタンド下用器具庫）

(1) 選手は招集完了時刻までに招集所に集合し、チェックを受ける。その後、役員の誘導に従い競技場に入場する。

(2) 招集時刻は次の招集時刻一覧表のとおりとする。

競技種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始30分前	競技開始20分前
投てき競技	競技開始40分前	競技開始30分前
跳躍競技	競技開始50分前	競技開始40分前

※競技者は、競技順序記載の該当する組の競技時刻に合わせて、招集を受けること。

(3) 招集完了時刻に遅れたものは欠場とみなし、出場を認めない。（但し、他種目に出場中は代理でも可）

(4) リレーのオーダー用紙は当該種目の招集完了時刻1時間前までに、競技者係に提出すること。オーダー用紙は招集所に準備する。

3 番組編成について（レーン順・試技順）

トラック競技のレーン順とフィールド競技の試技順は、主催者が抽選で決定し、プログラム記載の各競技者の登録番号の左に数字で示す。

4 トラック競技について

(1) スターターの合図は英語とし、一度の不正スタートでも責任を有する競技者は失格させられる。

小学生も、スターターの合図は英語とするが、同一人が2回不正スタートした場合は失格となる。

(2) 3000m、5000mにおいて、1組20名を超える場合は、グループスタートを行う。

6 アスリートビブスについて

(1) アスリートビブスの大きさは、横24cm×縦16cm以内を原則とする。各市郡で別途指定された番号を記入し、胸背部に確実に付けること。ただし、跳躍競技の出場者は胸背部いずれか一方でもよい。

(2) トラック競技の腰ナンバーカードは主催者が準備する。(200mまでの種目と4×100mRは腰ナンバーカードを使用しない。)

7 投てき物の重量は、以下のとおりとする。なお、用器具は競技場のものを使用する。

種目	男子 A,B,C	男子 D,E,F,G	男子 H,I,J,K,L	女子 A	女子 B,C,D,E,F,G,H,I
砲丸投	6.0kg	4.0kg	2.721kg	4.0kg	2.721kg
円盤投	1.5kg	1.0kg	1.0kg		

8 競技場は全天候舗装である。

9 走高跳のバーの上げ方は下表のとおりとする。ただし、気象条件等により変更する場合もある。

種目	種別	練習	試技					以降3cmずつ上げる
			1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	
走高跳	男	1.50	1.55	1.60	1.65	1.70	1.73	以降3cmずつ上げる
	女	1.10	1.15	1.20	1.25	1.30	1.33	

10 周回しない競技の時間は、バックストレートを練習会場として開放する。係の指示に従うこと。

11 種目別の得点は下記のとおりとする。総合順位は総合得点で決定するが、同点の場合は優勝種目の多い市郡の勝ちとする。

1位…7点、2位…5点、3位…4点、4位…3点、5位…2点、6位…1点

12 各種目の第1位から第3位までに賞状を、男子・女子総合は優勝市郡に優勝旗を、第3位までに賞状を授与する。

13 年代区分は下表のとおりとする。

種別	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
男子	29才 以下	30～ 34才	35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 69才	70～ 74才	75～ 79才	80～ 以上
女子	29才 以下	30～ 34才	35～ 39才	40～ 44才	45～ 49才	50～ 54才	55～ 59才	60～ 64才	65～ 以上			

14 更衣室は、待機場所として使用しないこと。使用時は更衣を速やかに行い退出すること。利用者が多い場合は、人数制限を行う場合がある。

15 競技結果等については、宮崎陸上協会 Mobile サイト (<http://www.miyariku.org/keitai/index.html>) に掲載する。また、競技場正面玄関前にも掲示する。

16 監督会議は、大会当日、午前8時30分から陸上競技場会議室で行うので、各市郡の監督は集合すること。